

2021年8月24日

「スチュワードシップレポート 2021」の発行について

ニッセイアセットマネジメント株式会社（社長：大関 洋、以下「当社」）は、この度、当社のスチュワードシップ活動の取り組みを紹介した、「スチュワードシップレポート 2021（以下、「当レポート」）」を発行しましたので、お知らせいたします。

当レポートは2部構成となっており、第1部では、ESG・スチュワードシップ活動の取り組み状況や、今後の方向性などについて記載しています。今年度は、特に、気候変動に関するコンテンツを充実させています。第2部では、『「責任ある機関投資家」の諸原則「日本版スチュワードシップ・コード」』への当社の取り組み方針に対する実施状況（対話の概況や議決権行使の状況等）を原則ごとに振り返り、自己評価を行った「スチュワードシップ活動の振り返りと自己評価」について記載しています。詳細につきましては、以下 URL をご覧ください。

<https://www.nam.co.jp/company/responsibleinvestor/pdf/shreport2108.pdf>

『「責任ある機関投資家」の諸原則「日本版スチュワードシップ・コード」』への当社の取り組み方針は、以下 URL をご覧ください。

<https://www.nam.co.jp/company/responsibleinvestor/stewardship.html>

なお、当社は2014年5月に『「責任ある機関投資家」の諸原則「日本版スチュワードシップ・コード」』の受け入れを表明し、ESGへの取り組みを含むスチュワードシップ活動を積極的に行ってまいりました。引き続き責任ある機関投資家として求められる役割と責任を果たしてまいります。

以上